

アジア政経学会 2021年度第1回臨時理事会 議事録

1. 日時 2021年5月30日より6月7日
2. 会場 稟議書による
3. 理事・監事総数 理事23名、監事2名
4. 出席者 25名（青山、阿古、阿南、石塚、磯崎、遠藤、大庭、加茂、川島、倉田、小嶋、佐藤、清水、鈴木、高橋、唐、中岡、中溝、益尾、松田、三重野、三宅、渡邊（以上理事）、丸川、園田（以上監事））
5. 議長 高橋理事長
6. 議事

川島理事より提出された第18回アジア政経学会優秀論文賞の選考結果に関して、高橋理事長は定款第32条第2項に基づき、稟議書によって2021年度第1回臨時理事会を開催することを決定し、優秀論文賞選考委員会案の審議を各理事に諮った。議事録署名人には丸川監事、園田監事が指名され、両監事はこれを承認した。

◆議案 第18回アジア政経学会優秀論文賞受賞候補について

川島理事より、以下の二論文が第18回アジア政経学会優秀論文賞として推薦され、各理事に本提案に対する審議と承認が求められた。

①永野和茂会員「カッチ・シンド国境問題におけるインド、パキスタンの国際関係—カッチ湿地紛争と国境画定過程の事例分析」（『アジア研究』第66巻第3号、2020年7月、1-19頁）

②五十嵐隆幸会員「蔣経国の行政院長期における国防建設（1972-1978）—「攻守一体」戦略に基づく「大陸反攻」と「台湾防衛」の態勢」（『アジア研究』第66巻第4号、2020年10月、1-19頁）

高橋議長が6月7日、いずれの理事からも異議がないことを確認し、上記議案について全会一致にて賛同を得て承認されたとみなし、審議を終了した。

以上

2021年6月18日

一般財団法人アジア政経学会

議長

高橋伸夫



議事録署名人 (監事)

丸川知雄



議事録署名人 (監事)

岡田秀人

